

# SADA

SAKAI DESIGN ASSOCIATION

25号

## 堺デザイン協会

### 堺デザイン協会の課題

堺デザイン協会 理事長  
岡村 荀



堺市は平成18年4月には近畿で4番目、全国で15番目の政令指定都市となる。大きくなることが必ずしもいい事ばかりともいえないが、都道府県なみの権限が移譲され、かなりの事が自分で決められる。予算も配分される。

その時堺は何を目指して行けばいいのか。言葉にすればあまりに漠としているが、堺が持っている永い歴史と文化、その上に培われた特色のある〔堺人らしさ〕が一つに結束して日本の何処にもないことを〔堺からはじめられる〕ような街となりたい。堺は政令指定都市を機会に自分たちが誇りに思える街となりたい。

平成のルネッサンスを堺が創造するとなれば、まずそこに住む人々の心が公平で豊かでなくてはならない。

豊かな心は文化を育む。自分の事だけではなく周囲にも思いをいたすことが出来る人間らしいゆとりから出来れば、このギシギシした社会を元の世の中に立ち返らせることが必ず出来ると思う。世の流れはさておいて、今、堺はその意味で千載一遇のチャンスだと思う。数々の歴史の積み重ねと幾たびの歴史の変遷の中で、堺が他都市にはない文化の街を創造する人々の集団となるために、文化の担い手としての『堺デザイン協会』の課題はいくらでもあし責任も重い。堺の個性は何なのか。永い歴史や文化の

中から誰にでも見えるしかけに変えて行く等等など。堺のなかからも自分たちがすすんで堺の街を創ろうとする『大小路 夢クラブ』や『アートのある街づくり』が芽生えはじめている。ODOUがKDOUとなり、各地域のデザイン協会も近畿圏をカバーする協議会が胎動始めている。

その一方でミクロの世界では、我々クリエイターが常識と思っていることでも一般常識では理解しているが、いざ自分が直面すれば無秩序なことが平気で起こったりする。まだまだ重荷が山積している。

新しく堺デザイン協会に入会されました。！歓迎！

くしいしずこ

☆1☆ **西井志津子** 経歴 尾崎悦子さん

〈専門デザイン分野〉・フラワーデザイン

〈勤務先〉『ユリ フラワーデザインスクール』 主宰

〈勤務先住所〉☎593-8325 堺市鳳南町5丁 502

〈所属団体〉・(社)日本フラワーデザイナー協会

大阪府支部 支部委員

・大阪府フラワーデザイナー・装飾技能士会

理事

いわたひろし

☆2☆ **岩田浩司** 経歴 伊藤浩平さん

〈専門デザイン分野〉・インテリアデザイン

プロダクトデザイン

ファニチャーデザイン

〈勤務先〉『adoria company』 代表

〈勤務先住所〉☎591-8025 堺市長曾根町130-42-303

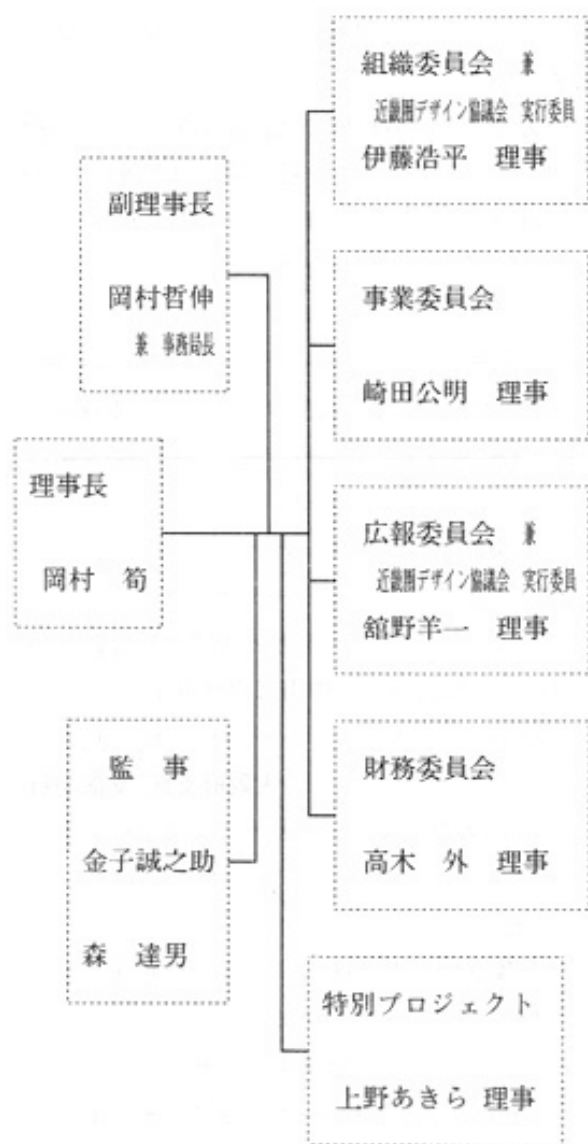
〈職歴〉・建築デザイン・店舗内装デザイン

・パブリックファニチャーデザイン

・コントラクトファニチャーデザイン

新しい正会員のお仲間が入会されました。どうぞ歓迎されまして、皆様よろしく交流して下さい。

顧問 堺市長 木原敬介



◆1 組織委員会

伊藤 浩平

1・新規会員の入会勧誘を行う。

現会員、賛助会員の皆さんに再度の意識付けを促し、一人でも多くの会員を勧誘していただくよう、会報SaDAなどを通じて呼びかける。

2・会員名簿の最新版を作成する。

現会員、賛助会員の皆さんから最新の連絡先、住所を確認し最新版の名簿を作成する。作品等の掲載も検討する。

3・フレンド会員制度を検討する。

堺市内のデザイン・設計関係の学校に呼びかけ、学生が参加出来るような「フレンド会員(種)」を検討。

◎以上、3点を進めて行きたいので、ご意見、助言をお願いいたします。

◆2 事業委員会

崎田 公明

堺デザイン協会として、①市内に残された文化財の確認、有効利用への提案にもっと力を入れるべきであるとの、共通認識ができ、その担当に私が就くことになった。この方面にも当協会として、働きかけ提案出来るように心掛けていくことになるのだが、当面は次ぎの様なことをやってみたいと考えている。

街づくりへの支援については地域の絞り込みを行い、その界限の活性化をより強く希望している人達との意見交換が先決で、それが出来れば一つの方向が見出せると思っている。

一方、文化財については堺市内にどの様なものが存在しているかをひらい出し、一方私達が知らず知らずの内に見過ごしている物件も含めて改めて検討すべきである。

このような事を積み重ねることで当協会がどのような部分に力を注ぐ事が出来るかが明らかになってくると確信する次第です。ご参加下さりご意見をお待ちしています。

---

### 副理事長に彫刻家の岡村哲伸さんが就任

---



この度は副理事長に彫刻家の岡村哲伸さんが就任されました。

勢力的に作家活動をなさっておられ、堺旧港に設置されています天女の像も創作されました。

白石彫刻研究所の彫刻家として数々の作品があります。また私達の事務局を管理いただいております。

理事会はこの白石彫刻 研究所で開催いたしますので、会員の皆様、どうぞ理事会に同席して戴き、白石彫刻研究所も見学して下さい。

彫刻を習いたい方は、彫刻教室も開催されておられます。どうぞお申し込み下さい。また、モニュメントや野外彫刻、記念塔や噴水、立像、胸像などを製作されております。サイン計画や記念品製作などもお得意です。

---

### 商店街の活性化の例を見学しました。

---

日本インテリア学会の主催で大阪市中央区の『空掘商店街の界隈での長屋再生プロジェクト』を視察しました。空掘商店街は豊臣秀吉時代の外堀付近にあたり戦災を免れた町家や長屋が散在し、懐かし風景が見られます。堺市の山ノ内商店街の活性化の参考になるかとも思い見学しました。右は町角の傾斜道のアートの椅子の見学者です。



---

### 堺デザイン協会賛助会員

---

アルスコーポレーション株式会社  
〒599-8267 堺市八田寺町476-3 TEL072-260-2141

堺市議会議員 池原喜代子  
〒591-8021 堺市新金岡町5-6-302 TEL072-258-4035

株式会社和泉利器製作所  
〒590-0934 堺市九間町東1-1-5 TEL072-238-0888

大阪ガス株式会社  
〒590-0973 堺市住吉橋町2-2-19 TEL072-238-2331

河盛泰三  
〒590-0023 堺市南三国ヶ丘町3-5-4 TEL072-232-2700

堺商工会議所  
〒591-8502 堺市長曾根町130-23 TEL072-258-5581

株式会社シマノ  
〒550-8577 堺市老松町3-77 TEL072-223-3507

ばいこう堂株式会社  
〒550-0013 大阪市西区新町3-4-3 TEL06-6532-5460

---

### 大阪府 知事表彰を受賞されます

---

堺デザイン協会の崎田公明会員が大阪府知事表彰を受賞されます。おめでとうございます。

大阪府商工部関係者 デザイン関係者表彰です。

崎田公明さんは永年、建築家として髯大阪山田守建築事務所で多くのプロジェクトに参加されました。環境に配慮、調和する、デザインを創作され優れた建築を設計されてこられました。

---

### 堺市文化功績者を受賞されました

---

堺市長より、6月に『堺文化功績者』の表彰に下記の2名の方を表彰申し上げることに決定いたしましたので、ご通知申し上げます。との連絡がありました。7月堺市役所開庁記念式典で表彰されました。

堺デザイン協会 理事長 岡村 筭 さん  
同 上 副理事長 岡村 哲 伸 さん

岡村 筭さんは堺市の景観賞などの審査や各種諮問委員会での委員を務め、かつ展示デザイン分野で、堺市の文化、歴史の制作などで貢献されました。

岡村哲伸さんは、彫刻家として堺市をはじめ広くモニュメント制作や彫刻分野で、また文化美術活動を堺市の地域に根づいた方針で推進されました。

ご両氏の方、おめでとうございます。私達、堺デザイン協会にとりましても、喜ばしい事です。

堺デザイン協会は、大阪府 知事表彰への候補者を推薦出来る団体です。デザインや文化関係で功労のあった、ご活躍中の方をご推薦下さい。

---

### 奈良デザイン協会が創立20周年を迎えられます

---

近畿圏デザイン協会協議会のメンバーの一員の私達もお祝いに参加することになりました。

会員の古本和宏さん、研究会実行委員の館野理事と、当協会を代表して、理事長、副理事長が参加されます。下記の記念の行事のご案内をいただきました。

#### ◇第7回『ならものデザイン展』

世界遺産、奈良の歴史と文化、平城京遷都1300年記念祭などを紹介。

#### ◇20周年記念

『奈良デザイン協会のこれまで、いま、これから』展  
いずれも11月8日～13日に近鉄奈良駅すぐの

・奈良県商工観光館2階 県民ギャラリーにて

#### ◇20周年記念シンポジウム

『奈良の観光をデザインする』

・11月12日(土)午後1時～4時30分

・上記展覧会と同じビル4階 大会議室にて

#### ◇パネリスト

・荒井正吾(雑誌編集)・基調講演者

・甘利治夫(雑誌編集)

・田中久延(遷都1300年記念委員会)

#### コーディネーター

・大西治雄(雑誌編集)

#### ◇記念交流親睦パーティー

・奈良県文化会館 第2会議室にて

・午後5時30分～7時30分

---

### 堺デザイン協会の正会員、賛助会員の募集

---

堺デザイン協会では広くデザイン関係の方の会員を募集しています。・正会員 年費 12,000円 ・賛助会員 年費 30,000円  
お問い合わせは事務局 岡村まで ・☎/FAX. 072-287-4466

## 堺デザイン協会は、今、

堺デザイン協会は、今、多くの会員に参加いただけるよう、私たち理事会のメンバーがよく議論をし、行動を起こしています。

この会報25号『ニュースレター版』では、これまでの活動のご報告とこれからの、ぜひご参加いただきたいご案内に重点を置き、お届けいたします。

☆1・堺デザイン協会では下記の依頼や、活動テーマのため、あらためて私達の『堺』をよく知ろうと調査を始めています。ぜひ事務局までお申込み下さい。

### ◆研究テーマ1◆この『地域』を生かせないか。

①企業活動跡地・・・歴史的な建築を残したい、生かしたい。

《堺デザイン協会の崎田理事が現地を探訪した。  
“夢”が描けそうだが、これからのこと。一緒に研究する会員が欲しい。》

②商店街の活性化に取り組んでいる団体があり、対話の機会得られた。地域活性化を考えている。  
《国土交通省大臣、堺市長、関空社長などの方々が参加され堺市内の活性化企画案が提案された。いろいろな構想があり、この提案講演には私達5名の理事が参加した。堺デザイン協会も参加出来るかを検討、かつ進めたい。まず商店街を2度、3度と探訪した。これから、どうしようと、協会の調査課題としてあります。》

③堺商家の町屋が残っている。生そう。

《堺市からご案内を受け、現地調査をしている市立大学の学生と同席見学をした。堺には多くの歴史的建築がありそうで、リストアップをしたいので参加して下さい。》

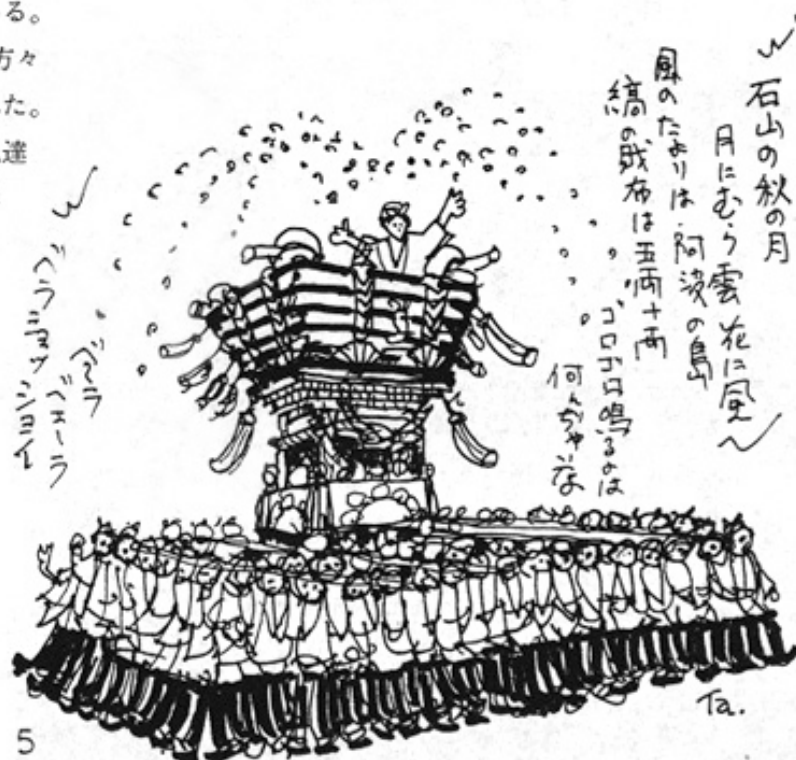
◆研究テーマ2◆堺デザイン協会をアピールする。  
私達、堺デザイン協会にはいろいろなジャンルのデザイナーが所属している。地域の組織や堺市に働き掛ける。一緒に訪問する会員をお待ちしています。

《特別プロジェクト 上野あきら理事 担当》

◆研究テーマ3◆堺の潜在的観光資源を調査する。  
まず堺が発祥の地とされる『ふとん太鼓』を調べる。曳行される『だんじり』と異なり、担いで揺れて美しい『布団太鼓』に着目。そのルーツを探訪問診中。

《近畿圏デザイン協会協議会に堺デザイン協会も参加しました。今年の共通活動テーマは『観光』です。堺を観光で盛り上げられないか。地域活性化に繋がるものが堺にないか。この実行委員は館野理事が担当です。ぜひ一緒に探訪し、調査していただける会員をお待ちしています。すでに堺市内のすべての神社『布団太鼓』を探訪しました。楽しいですよ。》

これは後述の来年はじめに近畿圏デザイン協会の研究発表会で、パワーポイントで提案する予定です。  
下図の堺『布団太鼓』って、ご存じですか。



## 近畿圏デザイン協会 協議会を創設しました

3年程前に、堺デザイン協会が呼びかけ、近畿の地域デザイン協会が集まり、情報交換会を持ちました。このとき私達が呼びかけましたのは

- ・ 京都デザイン協会 久谷政樹理事長
- ・ 奈良デザイン協会 大西治雄会長  
浦 芳史 理事長
- ・ 神戸デザイナーズ協会 神戸一生理事長
- ・ びわこデザイン文化協会 今北統一理事長
- ・ 宝塚デザイン協会

そして堺デザイン協会 の6団体に対してでした。その後、奈良、京都、神戸で会議や研究発表会を重ねとりあえず、堺を加えた4デザイン協会で『近畿圏デザイン協会 協議会』を作りました。

現在、進行中の共同の研究テーマは『観光』です。すでに会報24号などでお知らせの通り、3回の研究発表会が済みました。

- ・ 京都デザイン協会は『室町』を注目して。
- ・ 奈良デザイン協会は『きた町』を注目し、
- ・ 神戸デザイナーズ協会は『出島構想』を提案されました。

そして、いよいよ堺デザイン協会の当番の発表会が来春に予定されています。堺を『観光』の視点で見て、そこからデザインチャンスを見つけたい、という夢もありますが、別記事にもありますように、堺をもっと知る必要が私達にはあるのではないのでしょうか。

実行委員はいま、伊藤浩平さんと館野羊一会員の2名です。5～6名で堺の観光資源さがしをしたいのです。ご参加下さい。広く近畿圏のデザイナーとの研究交流の場でもあります。地域とデザイン活動の現状も知ることも出来ます。ご連絡は、事務局の副理事長 岡村哲伸さんまで。

(この記事広報委員 記)

## 写真で見る、近畿のデザイン協会との交流・その1

◆1◆堺デザイン協会の第22回通常総会、講演会に京都、奈良、神戸のデザイン協会の代表の方々が出席してくれました。また堺市の鶴埜理事の『堺の観光について』講演会が盛会にもたれ、パーティーでは全員が、スピーチをしまして、ご活躍を知り、また祝辞もいただきました。



・ 上は参加者全員 ・ 下は総会の審議中



## 写真で見る近畿のデザイン協会との交流・その2

近畿圏デザイン協会 協議会のお陰で他協会の催しのご案内をいただきます。大変参考になり、また刺激にもなります。ここでは10月23日に京都御池の『新風館』で開催されました、翌京都デザイン協会の会員展覧会とパネルディスカッションのご報告をいたします。会員52名の中から30名の方がデザイナーとして捉えた、好きな京都、嫌いな京都をパネルで展示、主張をされました。日本一の観光都市、京都を愛する目でご覧になり、ハッとする提示を拝見出来ました。



・上は展示会場・下はパネルディスカッションの舞台『京都を観る』



堺デザイン協会からは崎田公明会員と館野羊一会員が参加しました。その後のパーティーでは50名のデザイナーと交流出来ました。

## 堺に日本唯一の『土塔』・どう・を再建中・すごい事

寺院の『塔』といえば、法隆寺や興福寺の五重の塔をイメージします。これは律令制度により、国を仏教でおさめる官僚製のもの。地震に強く、大変な最高の技術を必要とします。この時代に『行基』上人が、民衆のための仏教を広め、民衆の力で出来る大切な『塔』を土で作ったのだそうです。反、律令仏教の精神で作られたと研究者は言います。

堺市があと、2年で、深井駅東に再建中だそうで、日本でただ一つのことです。楽しみです。

- ・底辺50メートルx50メートル
- ・高さ8.6メートル
- ・13層の瓦葺き。

堺市の百舌八幡宮の氏子の町名には、『布団太鼓』でも有名な9町に加えて『土塔』町が復活しました。なにも知らない記者は、土師と土塔の地名が読めず意味も知りませんでした。

堺市民としては恥ずかしい限りです。11月6日に関西大学の名誉教授網干善教先生の講演会が小谷城郷土館の主催で開催されました。

『堺の土塔と行基』というテーマです。

土師・井・とは『土木技術』に巧みな民衆の意味で古くからは仁徳御陵などの土木工事を担った人々。それと泉北ニュータウンは『須恵』の技術の里。

これらの技術があれば13重の土の塔を作り、瓦を葺くことが出来たでしょう。

---

## 根を貼る

---

岡村 筭

国道371号の天見あたりの山麓に一本の樺の木が岩にしがみ着くように生えている。道に覆いかぶさるほどの大木だ。樹齢は不明だが、けやきの種が落ちたところが丁度、岩の上だった。幸い適度の湿度に恵まれて、現在の大木に成長した。土に根をおろすかわりに、岩をしっかりと掴まえている。このたくましさで生命の不思議に脱帽。近くに里程石があり、高野山女人堂へ七里とある。



### 《編集後記》

投稿のご協力ありがとうございました。今回はニュースレター形式の会報をお届けいたします。デザイン界も深沢直人や村上 隆らのスーパースターが注目されています。チャレンジする人々や、新しい世界を広げる人々を応援したいものです。

会報 SaDA 25号 2005年11月  
発行 堺デザイン協会 広報委員会  
〒599-8112 堺市日置荘原寺町180 株式会社 白石院 内  
電話/FAX. 072-287-4466  
館 野 羊 一